

tpc.

TPCマーケティングリサーチ株式会社
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル8F

TPC 広報室 Communication Magazine

Vol. 18

2017.11

TEL 06-6538-5358

FAX 06-6538-6531

H P <http://www.tpc-cop.co.jp/>

MAIL webmarke@tpc-osaka.com



Index

01 11月より受付開始！「TPCインハウスセミナー」

02 競合の激化が進むカフェ市場の現状

03 TULLY'Sの「ハロウィンパンプキンラテ」を美食！

05 Photo Library

06 TPC Marketer's

07 編集後記

化粧品・ヘルス分野を取り扱う 京阪神地区企業様限定！ TPCインハウスセミナー

弊社の調査員がお客様先へ伺う、出張形式の無料セミナーです。

弊社では2017年11月より、化粧品・ヘルスの領域において、下記のセミナーを開催いたします。
新入社員の教育や異業種企業における基礎知識の獲得などに、ぜひご活用いただければ幸いです。

No	講座名	内容	時間
1	No.1表示の活用法と効果について	新規顧客の獲得や競争優位に立つうえで、重要な戦略のひとつである「No.1」表記について、売上に繋げるためのポイントや、そもそもなぜ「売上No.1」なのかといった点について解説します。また、弊社の「売上No.1」調査についても詳しくご紹介いたします。	約90分
2	スキンケア・ヘアケアに関する調査	インバウンドの影響により拡大が続く化粧品市場について、分野別・チャネル別に分析し、ニーズを把握します。さらに、市場を読み解くにあたっての商品トレンドやキーワードについても解説します。	約60分
3	機能性表示食品市場の最新動向	機能性表示食品市場は、2015年4月より機能性の表示ができる食品として機能性表示食品が追加されて以来、届出受理品目数が増加しています。本セミナーでは、トクホとの比較や摂取実態を取り入れながら、市場動向や差別化のポイントなどについて解説します。	約60分

丁寧な解説・対応で
初心者でも安心！



初めての方・詳しくない方でも分かりやすいように、プロジェクターとスライドショーを用い、グラフや商品情報などをご覧いただきながら進行いたします。

受講料無料で
5名1グループから受講可



無料で少人数単位からの受講が可能のため、新人教育などに最適です。弊社商品の購入経験がない企業様でも承りますので、お気軽にお申込みください！

専門のマーケッターが
ご質問・お悩みにも対応！



弊社マーケッターが講師だからこそ、皆様のご質問に対してもより具体的な回答を可能としています。その後の受託・委託調査のご相談も承ります！

2017年11月より 受付開始！！

詳細はお気軽にお問合せください

0120-30-6531 (土日祝除く9:00~17:00)

webmarke@tpc-osaka.com

開催日時	お客様のご要望に応じて開催
開催場所	お客様のご指定施設にて開催
人数	5名以上のグループから受付可能
受講料	無料
形式	スライドショーを用いた出張セミナー ※プロジェクターのご用意をお願いいたします
申込み	住所・会社名・部署名・役職名・氏名・電話番号・メールアドレス・参加予定人数・講座名(複数可)・希望日時(第三希望まで可)を記入のうえ、お電話もしくはメールにてお申込みください。

競合の激化が進むカフェ市場の現状

今回は、喫茶店(カフェ)における食事系フードについて徹底調査！

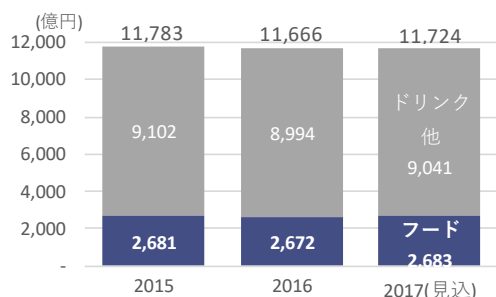
近年の喫茶店(カフェ)は、サンドイッチやパスタ、カレーライスなど、単にお茶をして一息つくだけでなく、ランチも楽しむことができたりと、フードメニューが充実しています。お店によってはおススメが全く違ったり、そこだけの限定メニューなどもあったりするので、色々なカフェを巡ってみましたね。

今回は、そうしたカフェで展開されているフードメニューについて、今月13日に弊社より発刊した「2017年 カフェフードの市場分析調査」をもとに見ていきます。果たしてフード分野において、各社が特に開発に力を入れているメニューとは何なのでしょう。

伸び悩むカフェフード市場 小規模な店舗が競合激化により苦戦

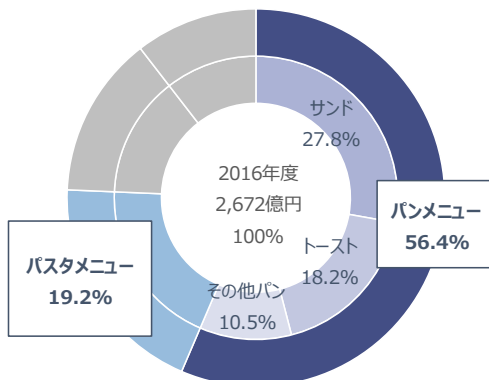
まずは2016年度のカフェ市場規模ですが、グラフを見ると前年より僅かに減少しています。市場の大半を占める個人経営の小規模な店舗が縮小傾向にあり、それにより市場が伸び悩んでいるのです。

フード分野も同じく微減しています。こちらについても小規模な店舗が、他の外食業態との競合激化により苦戦を強いられているようです。



種類別ではパンメニューがダントツ！
独自メニューの開発などで売上も伸長

さて、気になる種類別の市場規模ですが、下図の通り、パンメニューが構成比の6割近くを占めトップとなっています。



なかでもサンドは、前年比1.2%増で推移しています。この結果から、サンドが主力メニューとして強化されていることが分かります。独自メニューの開発を進める企業も多いようです。

また、パスタも前年より微増となりました。こちらはナポリタンやミートソース、カルボナーラなどの定番メニューに根強い需要があるようです。

食材マーケットや各企業のカフェ展開状況なども詳しく分析！

このほか、本レポートでは食材メーカーの営業開拓に有用となる様々なデータを掲載しています。

さらに「パン繋がり」ということで、今月23日に発刊した「2017年 製パン・製菓原材料の市場分析調査」にも注目です。どちらも新刊でご試読も可能となっておりますので、ぜひご一考ください。

参考レポート

2017年10月13日発刊



2017年
カフェフードの
市場分析調査
87,000円+税

関連レポート

2017年10月23日発刊



2017年
製パン・製菓原材料の
市場分析調査
87,000円+税

Check!

今月はハロウィン！ TULLY'S COFFEEから季節限定スペシャルドリンクが登場！

TULLY'Sの「ハロウィンパンプキンラテ」を実食！



ハロウィンの時期になると、様々な秋の味覚にちなんだ商品が登場しますね。今回は、TULLY'S COFFEEの「季節限定」スペシャルドリンクを飲みに行きました。

同商品は、カフェラテにカボチャのホイップクリームや2種のソース、クッキーなどがトッピングされています。このクッキー、実はデザインが3種類も用意されているのですが、受け取るまでどれが当たるか分からない、と

いう楽しみ要素があるのです。

さて、実際に飲んでみた感想ですが、ホイップクリームのカボチャの甘い味がとても好みてした。下はカフェラテなので、クリームが混ざっても、とても飲みやすく感じられ、甘さも丁度良くなりました。

公式HPにもある通り、クッキーでホイップクリームをすくって食べるとより甘くて美味しいので、皆様もぜひお試しください。

タリーズコーヒー

検索

<http://www.tullys.co.jp/menu/seasonal/>

Photo Library



Webマークが撮影した
今月の1枚をご紹介します



2017年4月に阪急うめだ本店地下1Fにオープンした、「カルビーポテト」。なんと販売している商品が「ポテトチップス味のコロック」ということで気になっていたのですが、ついに私も買ってみました！
コンソメパンチや関西だし醤油など種類も豊富で、本当にお馴染みのポテトチップスの味でした。一口サイズなので、おやつにもピッタリですね！



Check!

食系企業27社の基礎・開発研究から製品開発動向を、健康・機能性製品事業の推進状況、R&D戦略の両面から分析

TPC Marketer's

2017年9月29日に発刊した食系企業のR&D戦略レポートについて、調査担当者をご紹介します。資料の概要や調査項目は、弊社WEBサイトでご確認いただけます！

TPC ビブリオテック

検索

2017 年

食系企業の R&D 戦略調査

“健康”領域の強化に向けた機能性研究に注力する食系企業

当資料は、食系企業27社を対象に、基礎・開発研究から製品開発動向について、①健康・機能性製品事業の推進状況、②R&D戦略の両面から調査・分析しております。

研究開発分野をみると、乳酸菌の機能性に対する注目度の高まりを受け、乳酸菌の研究に注力する企業が増加。また、シニア層の拡大を見据え、脳機能改善や認知症予防、運動機能向上、筋力向上とい

った研究も広がりを見せています。

応用製品の開発に向けては、機能性表示食品制度を積極的に活用する動きが目立ちます。食系企業は国内事業の拡大に向けて、同制度やトクホ制度、自社素材、独自技術などを活用し、健康価値を高めた製品の開発を推進する方向にあります。

ぜひ一度、当資料をご覧いただければ幸いです。



藤原 桃子
Momoko Fujiwara

2010 年入社。
現在は第1マーケティンググループにて、食系企業の R&D 戦略や、アジアの外食産業などの調査を担当している。



2017 年
食系企業の R&D 戦略調査

発刊日:2017 年 9 月 29 日
頒価:87,000 円+税



2017 年
日本におけるハラル食品市場調査

発刊日:2016 年 11 月 18 日
頒価:87,000 円+税

編集後記

10月1日は「International Coffee Day（国際コーヒーの日）」でした。コーヒー生産国のブラジルが、9月にコーヒー豆の収穫を終えることから、この日はコーヒーの“年度初め”と言われています。この日の前後には、コーヒーの普及促進のためのイベントを開催する国やお店が多いようですね。

という訳で10月は、“コーヒーが美味しい月”！ 普段はあまりコーヒーを飲用していない私も、自分なりにこの機会を満喫することができました。

さて、今月開催された「TPCマーケティングフェア」へご来場いただいた皆様におかれましては、お忙しい中お越しいただき誠にありがとうございました。今回皆様より頂きましたご意見・ご要望等については、社内全体で共有し、今後のイベントへ反映していけるよう取り組んでまいります。

気になるフェアの様子は次号でお伝えいたします！ お楽しみにお待ちしております！



企画・編集

TPC マーケティングリサーチ株式会社
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 2-4-2 なにわ筋 SIA ビル 8F

TEL 06-6538-5358
FAX 06-6538-6531

H P <http://www.tpc-cop.co.jp/>
MAIL webmarke@tpc-osaka.com